お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-de-shopping.com/

お客様ご相談センター ナビダイヤル 0570-011874 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

- 携帯電話・PHS・IP電話など（ナビダイヤルが利用できない電話）でのお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Tel (06)6356-2451
- ファクシミリでのお問い合わせ・・・・・・・ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

保証書

コーヒーメーカー保証書　持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。
製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	EC-PA10	修理メモ
※お客様 お名前	☎	
※お客様 ご住所 〒		
※お買い上げ日 年 月 日	※販売店名・住所	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	☎	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1. ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - （イ）使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
   - （ロ）お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   - （ハ）火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
   - （ニ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
   - （ホ）車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
   - （ヘ）本書のご提示がない場合。
   - （ト）本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
   - （チ）消耗品などの交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2451

愛情点検 長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！

こんな症状はありませんか

- ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ・がたつき・緩みがある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

ZOJIRUSHI

家庭用

カフェポッド式

コーヒーメーカー

珈琲通®

型名 EC-PA10 型

取扱説明書

このコーヒーメーカーは「60mm」のレギュラーコーヒー用ポッド専用です。

- このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

保証書つき

もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告　死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	⚠注意　軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

してはいけない「禁止」内容です。	実行しなければならない「指示」内容です。

⚠警　告

分解禁止

改造はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止

水に浸けたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電・けがの恐れがあります。

接触禁止

抽出中に吐出口ケースやトレーに触ったり、手や顔を近づけない
やけどの恐れがあります。
特に乳幼児には触らせないようご注意ください。

禁 止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがの恐れがあります。

交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。

容器・カップなしで使わない
やけどの恐れがあります。

コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

コンセント
差込みプラグ
コード

禁 止

コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

必ず実施

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。

差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふく
火災の原因になります。

異常・故障時には、直ちに使用を中止する
そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。
<異常・故障例>
・コードや差込みプラグが異常に熱くなる
・コードに深い傷や変形がある
・焦げくさいにおいがする
・製品の一部に割れ・がたつき・緩みがある
・コードを動かすと、通電したり、しなかったりする
・本体が変形したり、異常に熱い
・本体から水や蒸気が漏れる

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

⚠注　意

接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部に手を触れない
やけど・けがの恐れがあります。

禁 止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない　火災の原因になります。

火気の近くで使用しない
火災の原因になります。

壁や家具の近くで使わない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

プラグを抜く

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施

お手入れは冷めてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く
感電・ショート・発火の原因になります。

お願い

■水タンクに水以外のものを入れない
牛乳や酒・コーヒー・湯など水以外のものを水タンクに入れると故障の原因になります。

■運転中にふたを開けない
やけどの恐れがあります。

■抽出直後にレギュラーコーヒー用ポッドを直接触らない
やけどの恐れがあります。

■受皿やトレーをはずして使用しない
やけどの恐れがあります。

■運転中に水タンクをはずさない

■屋外で使用しない
故障の原因になります。

■容器・カップを置いたまま、本体を動かさない

■台などからはみ出した状態で使用しない
けが・やけどの恐れがあります。

■抽出中や使用後しばらくはコーヒー吐出口の下に手を入れない
湯沸かし中やふたの開閉などで湯がたれて、やけどの恐れがあります。

■直径60mmレギュラーコーヒー用ポッドを使用する
（直径44mmエスプレッソ用ポッドは使用できません。）

■水にぬれた場所で使用しない
感電の恐れがあります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

■カーペット・布製のテーブルクロスの上では使用しない
コーヒーが飛び散る恐れがあります。

■ポッド受けセットにレギュラーコーヒー用ポッド以外（コーヒー豆・インスタントコーヒー・紅茶のティーバッグなど）をセットしない
故障の原因になります。

■本体を0℃以下になるところに置かない
一度使用すると本体内に水が残る構造のため、残った水が凍って故障の原因になります。
特に長期保管する場合はご注意ください。

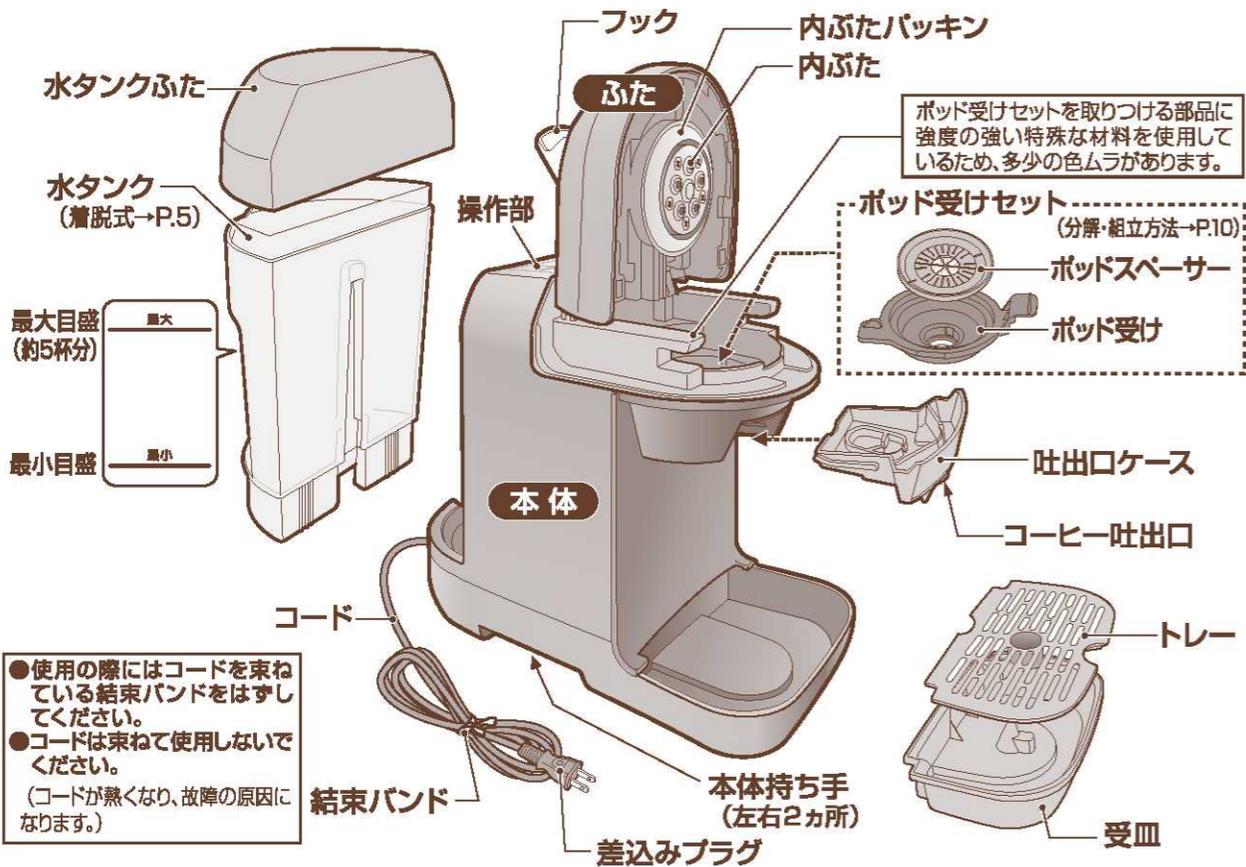
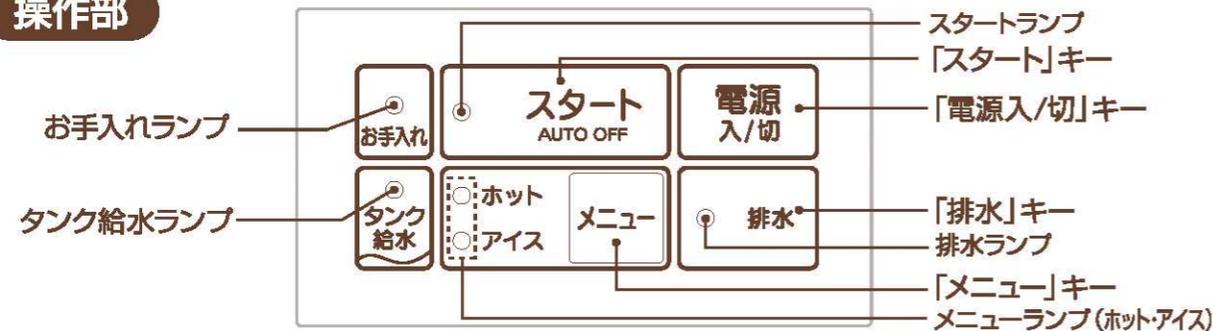
■本体を抱きかかえたり、傾けて移動しない。また、本体を転倒させない
本体内部に残った湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

各部のなまえ

このコーヒーメーカーのしくみ

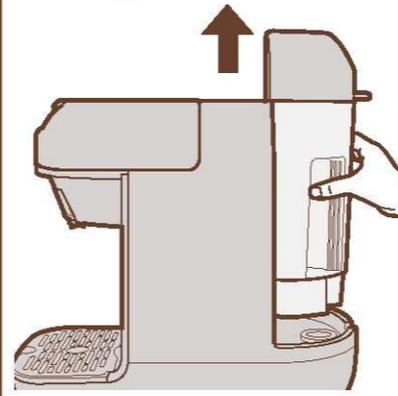
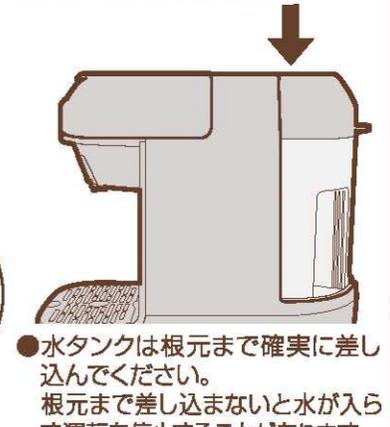
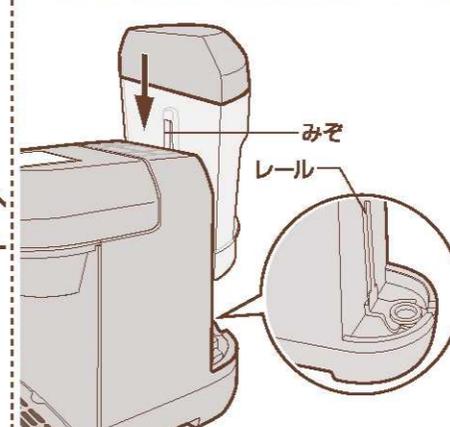
直径60mmのレギュラーコーヒー用ポッド(1杯分のコーヒー豆を最適な挽き具合でフィルターペーパーに詰めたもの)を使用して、簡単にきめ細かい泡の立つコーヒーを抽出します。

- 水タンクから本体内部の湯沸かしタンクに水を供給し、湯を沸かしたあと、コーヒーを抽出します。そのため、水タンク内の水の温度に関係なく約90℃の抽出温度をキープします。
- 「スタート」キーを押すと約3分で抽出が完了します。完了をブザーでお知らせします。
- レギュラーコーヒー用ポッドに圧力をかけるのでコーヒー表面にきめ細かい泡が立ちます。

- 使用の際にはコードを束ねている結束バンドをはずしてください。
- コードは束ねて使用しないでください。
(コードが熱くなり、故障の原因になります。)

操作部

オートオフ機能　切り忘れを防止するため、最終操作後10分で自動的に電源が切れます。

各部の扱い方

水タンク

はずし方
水タンクの持ち手を持って、持ち上げる

つけ方
水タンクのみぞを本体のレールに合わせて確実に差し込む

- 水タンクは根元まで確実に差し込んでください。
根元まで差し込まないと水が入らず運転を停止することがあります。

ふたの開閉方法

開け方 フックを持ってそのままふたを開ける

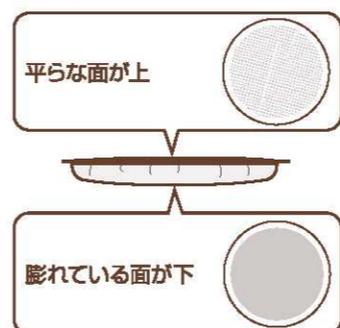
閉め方 フックを押し、確実に閉める

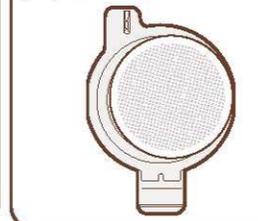
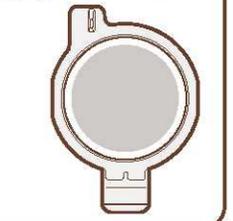
- ポッド受けセットが取りつけられていないとふたが閉まりません。

持ち運び方

必ず、本体持ち手(左右2カ所)を持って運ぶ

レギュラーコーヒー用ポッドの載せ方

レギュラーコーヒー用ポッドの平らな面を上にして、ポッド受けセットの中央に載せてください。

○ 平らな面を上にして中央に載せる

✕ 中央からずれている

✕ 裏向きに載せる

- 直径60mmのレギュラーコーヒー用ポッド専用です。
このマークのついたレギュラーコーヒー用ポッドをご使用ください。
- 破れたレギュラーコーヒー用ポッドは使用しないでください。

初めてお使いになるとき

下記の手順に従って、お使いになる前の準備をしてください。(湯沸かしタンク※を**満水**にします。)

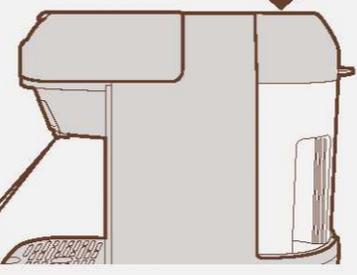
※湯沸かしタンクとは… コーヒー抽出用の湯を温めるタンクです。(本体内部にあります。)
湯沸かしタンクで湯を温めることで、最適な温度でコーヒーを抽出します。
一度満水にすると、湯沸かしタンクは常に水で満たされた状態になります。

1 水タンクに水を入れる

①水タンクを本体からはずす

●水タンクの持ち手を持って持ち上げます。

②水タンクの最大目盛まで水を入れ、本体に取りつける

●水タンクは根元まで確実に差し込んでください。
根元まで差し込まないと水が入らず運転を停止することがあります。

●必ず吐出口ケースが取りつけられているか確認してください。

2 ポッド受けセットを本体に取りつける

①ふたを開ける

②ポッド受けセットを本体に取りつける

●レギュラーコーヒー用ポッドは取りつけないでください。

③ふたを閉める

●この製品は家庭用です。業務用では使用しないでください。
●この製品はコーヒーを作るためのものです。**コーヒーを作ること以外には使用しないでください。**
●箱から製品を取り出したとき、水が付着していることがあります。これは、水漏れ検査などを行っているためで、十分に水分をふき取っていても製品内部などに残っている若干の水が表面にでてくる現象で支障ありません。
●水タンクに水以外のもの(牛乳・酒・コーヒー・湯など)を入れると故障の原因になります。
●初めてお使いになるときや長期間使用しなかったときは、水タンク・ポッド受けセットなどを洗ったあと、排水してください。
●使い始めのうちは、プラスチックのにおいがすることがありますが、次第ににおいは少なくなります。

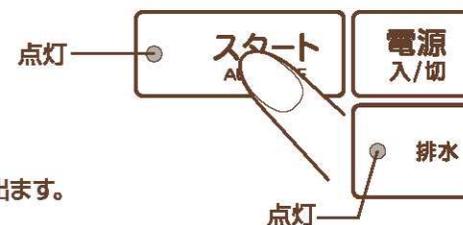
3 容器(容量約160mL)をトレーの上に置く

4 電源入/切 を押す

差込みプラグをコンセントに差し込み、

●排水ランプが点灯、スタートランプが点滅します。

5 スタート AUTO OFF を押す

●スタートランプが点灯にかわります。
(湯沸かしタンクへ水を入れ始めます。)
●約1分半後に湯沸かしタンクが満水になり、水(約100mL)が出ます。
●水は自動的に止まります。(ブザーでお知らせします。)

6 電源入/切 を押す

●ランプが消灯し、電源が切れます。
●差込みプラグをコンセントから抜いてください。
●容器にたまった水は捨ててください。

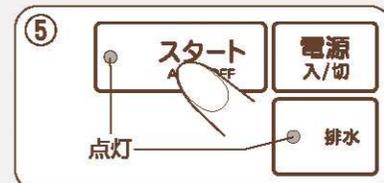
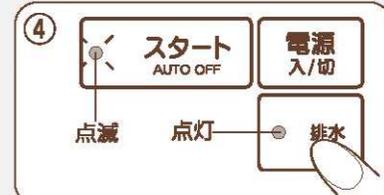
●水タンクに残った水は図のように角から流し捨ててください。

●引き続きコーヒーをつくる場合は、P.8に進んでください。
●手順1~5が完了しても容器に水が出てこなかった場合は、下記の要領で「排水」を行ってください。

長期間使用しなかったとき

お使いになる前に次の手順で排水をしてください。

排水…湯沸かしタンクに水を入れて、湯沸かしタンク内にためた水を押し出して確実に水を入れかえます。
湯沸かしタンクを空にすることではありません。
(あふれた水が排水されるため、製品では「排水」と表示しています。)

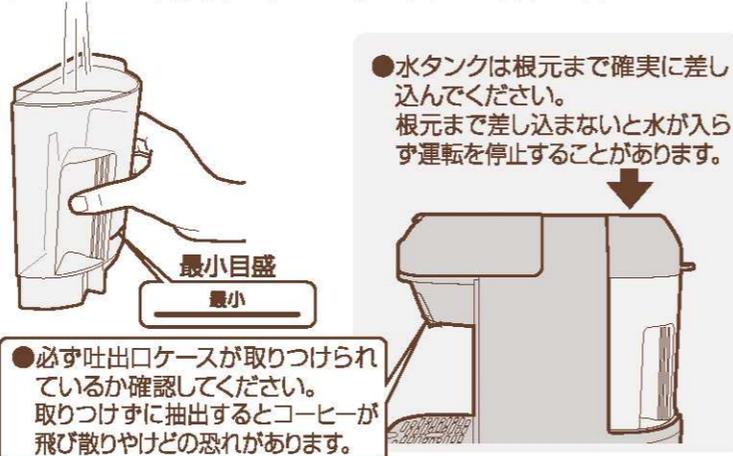
①手順1~2を行う(→P.6)
②大きめの容器(容量約600mL)をトレーに置く
③「電源入/切」キーを押す
④「排水」キーを押す(排水ランプが点灯、スタートランプが点滅)
⑤「スタート」キーを押す(スタートランプが点灯、排水開始)
●約1分半かけて約500mLの水が出てきます。
水は自動的に止まります。(ブザーでお知らせします。)
⑥「電源入/切」キーを押す(ランプが消灯)
●容器にたまった水は捨ててください。

コーヒーのつくり方

1 水タンクに水を入れる

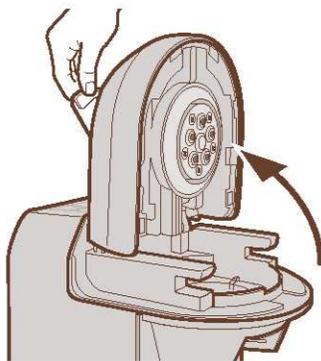
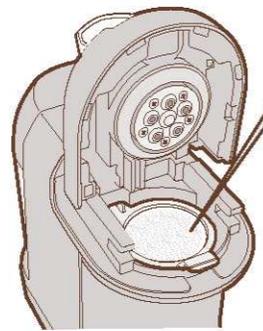
①水タンクを本体からはずす

●水タンクの持ち手を持って持ち上げます。

②水タンクに最小目盛以上の水を入れ、本体に取りつける

●水タンクは根元まで確実に差し込んでください。
根元まで差し込まないと水が入らず運転を停止することがあります。

●必ず吐出口ケースが取りつけられているか確認してください。
取りつけずに抽出するとコーヒーが飛び散りやけどの恐れがあります。

2 ポッド受けセットにレギュラーコーヒー用ポッドを載せ、本体に取りつける

①ふたを開ける

②ポッド受けセットにレギュラーコーヒー用ポッドを載せ、本体に取りつける

直径60mmレギュラーコーヒー用ポッドが必要です!

●ポッド受けにポッドスペーサーを必ず取りつけてください。(→P.10)

●レギュラーコーヒー用ポッドは正しく載せてください。(→P.5)

③ふたを閉める

3 カップをトレーの上に置く

ホットの場合

コーヒーカップ(容量約160mL)

●あらかじめカップを熱湯などであたためてください。

アイスの場合

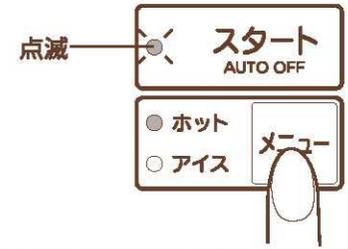
ガラスコップ (容量約200mL、高さ11cm以下)

●約8分目まで氷を入れてください。

4 差込みプラグをコンセントに差し込み、電源入/切を押す

●ホットまたはアイスランプが点灯、スタートランプが点滅します。

5 メニューを押し、「ホット」「アイス」を選ぶ

●キーを押すごとに「ホット」「アイス」が切りかわります。

6 スタート AUTO OFF を押す(抽出開始)

●スタートランプが点滅から点灯にかわります。

●「スタート」キーを押してから湯沸かしタンク内の水を温めますので、抽出開始まで約2分かかります。

●抽出が完了すると自動的に電源が切れます。
(ランプが消灯し、ブザーでお知らせします。)

●「スタート」キーを押さずに10分経過すると自動的に電源が切れます。

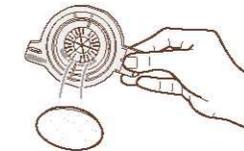
	抽出量	抽出時間
ホットの場合	約130mL	約3分
アイスの場合	約90mL	

●抽出量・抽出時間は目安です。レギュラーコーヒー用ポッドの種類・水温・室温などによりかわります。

抽出後は…

ふたを開けて、本体からポッド受けセットをはずし、抽出済みのレギュラーコーヒー用ポッドを捨ててください。

●金属部分や湯を含んだレギュラーコーヒー用ポッドは熱くなっていますのでやけどに注意してください。

●ふたを開けたときにポッド受けセットに残っている湯がコーヒー吐出口から垂れる場合がありますので注意してください。

●アイスの場合、レギュラーコーヒー用ポッドを蒸らすため、最初に少し出て止まり、再度抽出します。故障ではありません。

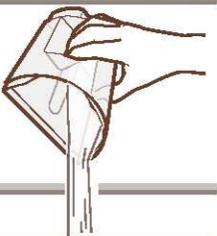
●抽出中に「お手入れ」ランプが点灯したときは…→P.12

●抽出中に「タンク給水」ランプが点滅したときは…→P.13

7 使用後は…

必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。

●使用後は毎回お手入れをしてください。(→P.10)

●水タンクに残った水は図のように角から流し捨ててください。

お願い

●抽出途中で停電になったり誤って電源を切った場合は、レギュラーコーヒー用ポッドを新しいものに取りかえてやり直してください。

●レギュラーコーヒー用ポッドは1個ずつ使用してください。

●レギュラーコーヒー用ポッドは、再使用できません。必ず毎回新しいレギュラーコーヒー用ポッドを使用してください。

●コーヒー粉は使えません。

ミネラルウォーター使用時のお願い

●硬度200以上のものは使用しないでください。
製品内部の水管に湯アカ(ミネラル分)が付着して、抽出時間が長くなったり、最後まで抽出できなくなる場合があります。

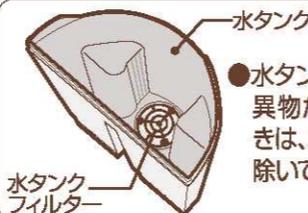
●できるだけ硬度100以下のものを使用してください。

●使用中に湯沸かしの音が大きくなったり、抽出時間が長く感じられましたら、クエン酸洗浄を行ってください。(→P. 11)

お手入れ

●必ず、差込みプラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから始めてください。
●使用後は必ずお手入れをしてください。

●本体・コード・差込みプラグに直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。(感電・故障の原因)
●食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用しないでください。(部品変形の原因)
●熱湯は使用しないでください。(変形や割れの原因)
●研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・スポンジの固い面・金属製のものなどは使用しないでください。(表面を傷つける原因)
●シンナー・ベンジン・漂白剤・台所用中性洗剤以外の洗剤などは使用しないでください。

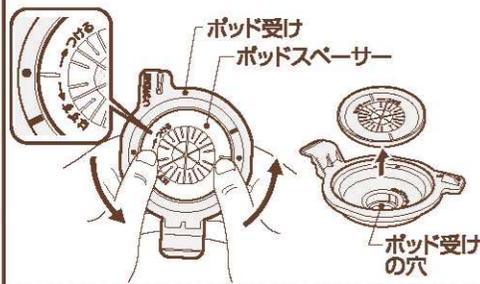
本　体	①薄めた台所用中性洗剤を乾いた柔らかい布に含ませ、固く絞り、汚れをふき取る ②水で絞った柔らかい布でよくふく ③乾いた柔らかい布で水分をふき取る
内ぶた	ぬれた柔らかいスポンジで汚れをふき取る
水タンク 水タンクふた トレー 受皿	①薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗う ②水洗いしたあと、乾いた柔らかい布でふく ●台所用中性洗剤以外の洗剤は使用しないでください。 水タンク / 水タンクフィルター ●水タンクフィルターに異物がついているときは、綿棒などで取り除いてください。
吐出口ケース	①薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジ・綿棒などで洗う ②水洗いしたあと、乾いた柔らかい布でふく ●吐出口ケースに汚れが付着すると、コーヒーの泡立ちが減る原因になります。
ポッド受けセット	①ポッド受けセットをポッド受けとポッドスペーサーに分解する ②薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗う ●ポッド受けの穴は、綿棒などで汚れを取り除いてください。 ③水洗いしたあと、乾いた柔らかい布でふく ④ポッド受けにポッドスペーサーをつける ●必ずポッドスペーサーを取りつけてください。 ●ポッドスペーサーにパッキンがついていることを確認してください。 ●毎回お手入れしてください。ポッド受けセットが汚れることで目詰まりを起こして、故障の原因になります。

ポッドスペーサーのはずし方・つけ方

はずし方

ポッドスペーサーを「はずす」の方向へ回す

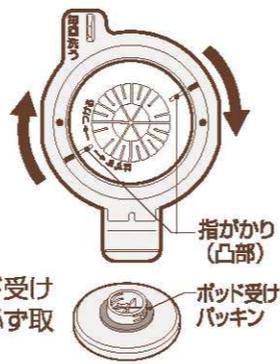
つけ方

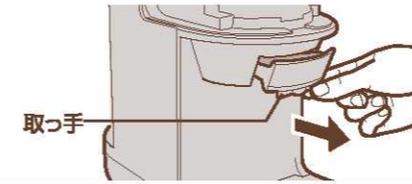
①ポッドスペーサーの指がかり(凸部)とポッド受けの「▮」の位置を合わせてセットする
②ポッドスペーサーの「つける」の方向へ「カチッ」となるまで回して、指がかり(凸部)とポッド受けの「●」の位置を合わせる

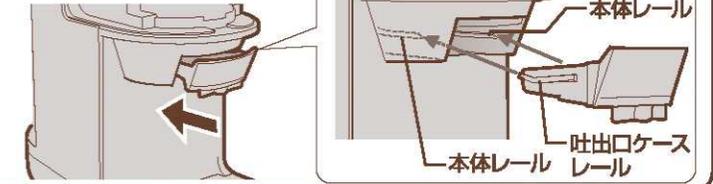
●ポッドスペーサー裏側のポッド受けパッキンがはずれた場合は、必ず取りつけてください。

●ポッドスペーサーは指がかり(凸部)に爪をかけて回してください。

コード 差込みプラグ	乾いた柔らかい布でふく

吐出口ケースのはずし方・つけ方

●ふたを開けてポッド受けセットをはずしてから行ってください。

はずし方

吐出口ケースの取っ手を持ち、引き出す

つけ方

吐出口ケースレールを本体レール(左右2カ所)に合わせて奥まで差し込む

クエン酸洗浄のしかた

湯の出具合が悪く抽出スピードが遅くなったとき

お使いいただいているうちに水の中に含まれているミネラル分が製品内部の水管などに付着します。
これは「湯アカ」といわれているもので、湯アカが付着すると湯沸かしの音が大きくなったり、湯の出具合が悪くなり、コーヒーの抽出スピードが遅くなります。
湯アカは次の方法で取り除いてください。

●お手入れランプが点灯したときは、P.12の「お手入れランプが点灯したとき」に従ってクエン酸洗浄を行ってください。

●水質により、湯アカのつき具合はかわります。
ミネラル分の多い水質の地域やミネラルウォーターなどをご使用の場合は、湯アカがつきやすくなります。

①コップにクエン酸5gと水100mLを入れ、クエン酸が水に溶けるまでよくかき混ぜる
②水タンクを本体からはずす
③水と①のクエン酸溶液を水タンクの最大目盛まで入れ、水タンクふたをする
④水タンク・ポッド受けセット・吐出口ケースを本体に取りつけて、大きめの容器(容量約600mL)をトレーの上に置く
⑤差込みプラグをコンセントに差し込む
⑥「電源入/切」キーを押す
⑦「排水」キーを押したあと、「スタート」キーを押す(排水開始)
●湯沸かしタンク内をクエン酸溶液で満たします。
⑧排水された水を捨て、再び大きめの容器をトレーの上に置く
⑨「メニュー」キーを押し、「ホット」を選ぶ
⑩「スタート」キーを押す **クエン酸洗浄開始**
⑪排水された湯を捨て、大きめの容器をトレーの上に置く
●ポッド受けセットが汚れた場合は洗って再び取りつけてください。
⑫水タンクをはずし、水タンクのクエン酸溶液を捨てて洗う
⑬約1時間放置する
⑭水タンクの最大目盛まで水だけを入れ、本体に取りつける
⑮「電源入/切」キーを押す
⑯「排水」キーを押したあと、「スタート」キーを押す(排水開始)
●湯沸かしタンク内のクエン酸溶液を取り除きます。
⑰排水された水を捨て、大きめの容器をトレーの上に置く
●ポッド受けセットが汚れた場合は洗って再び取りつけてください。
⑱「メニュー」キーを押し、「ホット」を選ぶ
⑲「スタート」キーを押す **熱湯すすぎ開始**
⑳排水された湯を捨て、大きめの容器をトレーの上に置く
㉑水タンクをはずし、⑭～⑳を4回以上繰り返す
●クエン酸洗浄のにおいが気になるときは、⑭～⑳を繰り返してください。

●泡立ち、ふきこぼれ防止のため弊社のピカポット(ポット内容器洗浄用クエン酸)をお使いください。(別売品)→ P.14
クエン酸(100%)は食品添加物として使用されており、衛生上無害ですが食べないでください。

クエン酸洗浄のしかた つづき

お手入れランプが点灯したとき

本体内部の詰まりを検知すると、お手入れランプが点灯します。
●湯アカが付着しすぎると点灯します。
●ポッドスペーサーを取りつけずに運転した場合や水タンクを確実に差し込んでいない場合などでも点灯することがあります。

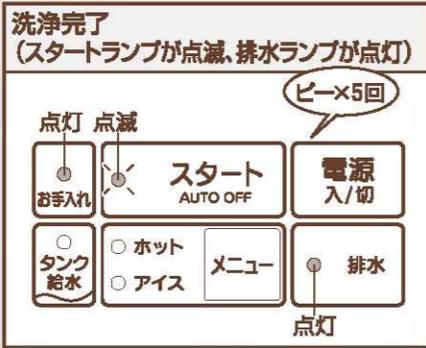
お手入れランプ点灯中はコーヒーをつくることができません。必ず以下の手順でクエン酸洗浄を行ってください。

①コップにクエン酸5gと水100mLを入れ、クエン酸が水に溶けるまでよくかき混ぜる
②水タンクを本体からはずす
③水と①のクエン酸溶液を水タンクの最大目盛まで入れ、水タンクふたをする
④水タンク・ポッド受けセット・吐出口ケースを本体に取りつけて、大きめの容器(容量約1000mL)をトレーの上に置く
（大きめの容器が倒れないように注意してください。）
⑤「スタート」キーを3秒以上押す（湯沸かしタンク内をクエン酸溶液で満たし、洗浄します。）

洗浄中
（スタートランプが点灯）

洗浄時間 約10分※
※洗浄時間は、詰まり具合・水温・室温などにより多少かわります。
●2回に分けて約800mL排水します。

洗浄完了
（スタートランプが点滅、排水ランプが点灯）

ブザー（ピピッ×5回）が鳴り、表示が元のままのときは…

ポッド受けセットを洗って手順①からやり直してください。

湯アカが落ちきっていない可能性や取れた湯アカがポッド受けセットで詰まっている可能性があります。

⑥大きめの容器に排水された水を捨て、再度トレーの上に置く
（大きめの容器が倒れないように注意してください。）
⑦水タンクをはずし、残りのクエン酸溶液を捨てて水タンクを洗う
⑧ポッド受けセットを洗って再び取りつける
⑨約1時間放置する
⑩水タンクの最大目盛まで水だけを入れ、本体に取りつける
⑪「スタート」キーを3秒以上押す（湯沸かしタンク内のクエン酸溶液を取り除きます。）

すすぎ中
（スタートランプが点灯）

すすぎ時間 約6分※
※洗浄時間は、水温・室温などにより多少かわります。
●2回に分けて約800mL排水します。

すすぎ完了（スタートランプが点滅、排水・お手入れランプが消灯、ホットまたはアイスランプが点灯）

この表示になるとコーヒーをつくることができます。

●排水ランプが点灯、スタートランプが点滅したときは、P.7「長期間使用しなかったとき」の手順で排水してください。

●クエン酸洗浄のにおいが気になるときは、P.11の⑭～⑳を繰り返してください。

うまくできないとき

修理を依頼される前に、一度お調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
コーヒーが薄い	使用済みのレギュラーコーヒー用ポッドを使っていませんか？	新しいレギュラーコーヒー用ポッドを使ってください。
	レギュラーコーヒー用ポッドの豆が偏っていませんか？	レギュラーコーヒー用ポッドの豆を平らにならしてからポッド受けセットに載せてください。
	ポッド受けセットにレギュラーコーヒー用ポッドが正しく載せられていますか？	レギュラーコーヒー用ポッドを正しく載せてください。（→P.5）
	ポッドスペーサーは取りつけられていますか？	ポッドスペーサーをポッド受けに取りつけてください。（→P.10）
	ポッドスペーサーにポッド受けパッキンは取りつけられていますか？	ポッドスペーサーにポッド受けパッキンを取りつけてください。
コーヒーがぬるい	カップが冷めているのでは？	カップを温めてから使用してください。
	1杯目のコーヒーはぬるくなる場合があります。	一度レギュラーコーヒー用ポッドなしで抽出したあと、コーヒーの抽出を行ってください。
	本製品は、レギュラーコーヒー用ポッドに最適な温度（約90℃）の湯で抽出します。そのため、若干ぬるく感じることがありますが異常ではありません。	
コーヒーの泡立ちが少ない	ポッドスペーサーは取りつけられていますか？	ポッドスペーサーをポッド受けに取りつけてください。（→P.10）
	ポッドスペーサーにポッド受けパッキンは取りつけられていますか？	ポッドスペーサーにポッド受けパッキンを取りつけてください。
	吐出口ケースは取りつけられていますか？	吐出口ケースを取りつけてください。
	吐出口ケース・ポッド受けセットのお手入れはしていますか？	お手入れをしてください。
	内ぶたパッキンが白く変色していませんか？	新しい内ぶたパッキンと交換（有料）してください。（→P.14）
抽出するときコーヒーが飛び散る	吐出口ケースは取りつけられていますか？	吐出口ケースを取りつけてください。
	吐出口ケースのお手入れはしていますか？	お手入れをしてください。

こんな表示をするとき

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
タンク給水ランプが点滅 タンク給水ランプ タンク給水	水タンクに水が入っていないことをお知らせしています。（タンク給水表示）	水タンクをはずして水を入れてください。 ●レギュラーコーヒー用ポッドを新しいものに取りかえてやり直してください。
	水タンクを確実に差し込んでいますか？	水タンクを根元まで確実に差し込んでください。
お手入れランプが点灯 お手入れランプ お手入れ	クエン酸洗浄の時期をお知らせしています。（お手入れ表示）	クエン酸洗浄をしてください。（→P.12）
	ポッドスペーサーを取りつけずに運転していませんか？	ポッドスペーサーをポッド受けに取りつけたあと、クエン酸洗浄をしてください。（→P.12）
	水タンクを確実に差し込んでいますか？	水タンクを根元まで確実に差し込んでクエン酸洗浄をしてください。（→P.12）
●ホット・アイスランプが点灯 ●タンク給水・排水ランプが点灯 ●タンク給水・ホット・アイス・排水ランプが点灯 その他	この組み合わせで点灯する場合は故障ですので、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。	

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、一度お調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
電源を入れても通電しない	差込みプラグがはずれていませんか?	差込みプラグをコンセントに差し込んでください。
	ふたはしっかりと閉まっていますか?	ふたを確実に閉めてください。
	「スタート」キーを押しましたか?	「スタート」キーを押してください。
コーヒーの抽出が遅い（抽出しない）	水タンクが浮いていませんか?	水タンクを確実に取りつけてください。
	ポッド受けセットにコーヒー粉などが詰まっていませんか?	ポッド受けセットをお手入れしてください。（→P.10）
	湯アカが付着していませんか?	クエン酸洗浄をしてください。(→P.11)
	ポッドスペーサーは取りつけられていますか?	ポッドスペーサーをポッド受けに取りつけてください。(→P.10)
水タンクから水が漏れる	水タンクは確実に取りつけられていますか?	水タンクを確実に取りつけてください。
	水タンクをはずさずに水を入れたのでは?	水タンクをはずして水を入れてください。
ふたを閉めるのが固い（閉まらない）	ポッド受けセットは取りつけられていますか?	ポッド受けセットを取りつけてください。
	レギュラーコーヒー用ポッドを2枚載せていませんか?	1枚だけ載せてください。
	レギュラーコーヒー用ポッドは正しく載せていますか?	レギュラーコーヒー用ポッドを正しく載せてください。(→P.5)
抽出中に「ガラガラ」と音がする	水タンクに水は入っていますか?	水を最小目盛以上入れてください。
水タンクに水があり、確実に取りつけているのに抽出できない	水タンク底部にあるフィルターが異物などで目詰まりしていませんか?	綿棒などで異物を取り除いてください。
	ポッド受けセットにコーヒー粉などが詰まっていませんか?	ポッド受けセットをお手入れしてください。
	「お手入れ」ランプが点灯していませんか?	クエン酸洗浄をしてください。(→P.12)
	ポッドスペーサーは取りつけられていますか?	ポッドスペーサーをポッド受けに取りつけてください。(→P.10)
	「スタート」キーを押しましたか?	「スタート」キーを押してください。
抽出中に「パン」と大きな音がする	ポッドスペーサーは取りつけられていますか?	ポッドスペーサーをポッド受けに取りつけてください。（→P.10）
	ポッド受けセットにコーヒー粉などが詰まっていませんか?	ポッド受けセットをお手入れしてください。
	湯アカが付着していませんか?	クエン酸洗浄をしてください。(→P.11)

部品の交換・購入について

- ●損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
- ●消耗品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
- ●お買い求めの際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

（ホームページでのご購入は裏表紙参照）

レギュラーコーヒー用ポッド（別売品）もお買い求めいただけます。

	部品名	部品番号
消耗品	内ぶたパッキン	BG462008M-00
	ポッド受けパッキン	BG462096M-00
部品	ポッド受け	BG462823A-01
	ポッドスペーサー	BG462024A-01
別売品	ポット内容器洗浄用クエン酸 ピカポット（30g×4包入り）	CD-KB03-J

レギュラーコーヒー用ポッド（別売品）は、こちらでもお買い求めいただけます。	KEY COFFEE 通販倶楽部 http://www.key-eshop.com/shop/

内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。

新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジでふいてから取りつけてください。

はずし方

①5本のネジをはずす
②ふたから内ぶたをはずす
③内ぶたから内ぶたパッキンをはずす

●ネジをなくさないでください。

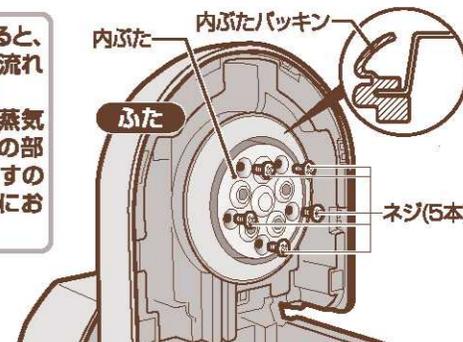
つけ方

①内ぶた外周に、内ぶたパッキンを図の通りきっちりとはめ込む
②内ぶたをふたに取りつける
③ネジを確実に締めつける

内ぶたパッキンが白く変色してきたら… ▶ 新しい内ぶたパッキン(有料)と交換してください。

内ぶたパッキンが白く変色すると、ふたと本体のすき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。内ぶたパッキンを交換しても蒸気や湯が漏れた場合は、その他の部品が傷んでいることがありますので弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

- ●内ぶたは、正しく取りつけてください。
- ●内ぶたパッキンは、強い力で引っ張らないでください。（破損の原因）
- ●内ぶたパッキンを正しくつけないとふたと本体のすき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

仕様

型名	EC-PA10		
電源	交流100V 50/60Hz	コードの長さ	1m(ゴムコード)
消費電力	900W	質量	約3.0kg
容量	最大水容量 775mL	外形寸法(約cm)	幅16.5×奥行32×高さ27
方式	エスプレッソ式	ポンプの定格消費電力	22W

●この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC 100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

此产品只针对于日本国内专用交流电压 100V 所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。

此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計・由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用・另亦無法對此提供售後維修服務・

본 제품은 일본 국내교류 100V전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다.A/S 또한 불가능합니다.

- ●運転を停止しても、差込みプラグが差し込まれていると、約0.5Wの電力を消費します。
- ●特定地域（高地・寒冷地など）では、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくお避けください。
- ●この製品には、ミルおよび保温機能はありません。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

ただし、内ぶたパッキン・ポッド受けパッキンは消耗品のため、保証期間内でも「有料」です。

3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。